

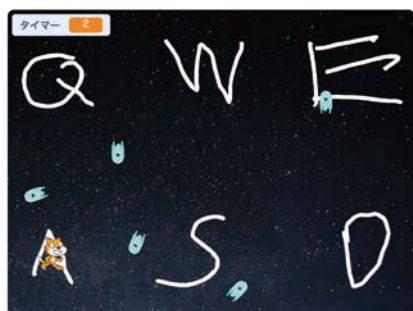
集まれ! ジュニア会員!!

今回は、ジュニア会員向けに開催した Exciting Coding! Junior の参加者による、プログラミング環境 Scratch での作品を紹介します。イベントで制作した作品ではなく、イベント終了後に制作された作品です。このように1度のイベントで終わることなく、引き続きプログラミングを楽しんで続けてくれるのはとてもうれしいです。

作品 紹介 渡邊修也さんの作品

<https://scratch.mit.edu/projects/316292207/>

キーボードの6種類の文字キーでネコを操作して、ゴーストから逃げるゲームです。ネコがゴーストから20秒間逃げ続けると、ゲームクリアとなります。キーボードの文字キーを押すと、背景に書かれている対応する文字の場所へとネコが移動します。背景に書かれている6文字は、キーボードの配置と同じ配置になっています。また、ゲームのBGMにもこだわりを感じます。録音した音声を編集して、キャラクタに合ったセリフや効果音を利用しています。ぜひ聞いてみてください。



● 画面キャプチャ



● ネコのプログラム (一部)



● ゴーストの音の編集画面

移動する文字ごとに異なる効果音を用意してみるのもいいですね。ぜひ対応する文字も増やしてみてください。また、ゴーストから逃げ続けるだけでなく、なにか意味を持つ英単語になるようにネコが移動するとポイントが高くなるなど、文字に関するルールやポイントを追加すると、より複雑なゲームになると思います。



音の編集機能をたくさん利用していますね。自分で作った音を利用することで、作品の世界観を作り上げているところがいいですね。文字キーを使ってネコを文字の場所に移動させるというアイデアも面白いです。

Scratch ではあらかじめさまざまな種類の音声ファイルが用意されています。また、用意された音声ファイルだけでなく、自分で録音したり、音声ファイルをアップロードすることもできます。さらに、それらの音を編集する機能も充実しています。プログラムを作成するだけではなく、今回の作品のように、利用する音の作成も Scratch では楽しめます。

参考 Web サイト : Scratch, <https://scratch.mit.edu/>

本企画では、ジュニア会員の方の作品・プログラムを募集しています。氏名、ニックネーム、ご連絡先メールアドレス、会員番号、作品に利用しているプログラミング言語、作品タイトル、作品の説明、こだわったポイントを、以下の宛先までお送りください。



会誌編集部門 E-mail : editj@ipsj.or.jp

担当 : 吉田 葵 (青山学院大学)